

新潟生活

御希望の方に無料で郵送しています。

発行／新潟県県民生活課 〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1 TEL025-280-5112(直通)

目次	【教えて先輩!】新潟は世界から注目されています 新潟での何気ない日常が心の支えになっています
	【特集】子育てするなら新潟 データで見る新潟子育て事情 データで見る新潟住宅事情

《 申込 無料 FREE 》

教えて先輩!
vol.15

新潟は世界から注目されています

Iターンしたきっかけ

父親の故郷が新潟で、自分自身も幼い頃に少しだけ暮らしていたので、全く知らない土地ではありませんでした。進路について両親に相談したところ、新潟なら安心して送り出せるということから、新潟へ進学しました。

新潟で就職を決めた理由

大学3年生の時に農業機械に関する授業を受けて「自分の一生をかけて取り組みたい分野はこれだ」と思いました。自分の専攻を活かせる分野は多々ありましたが、人間



にとって常に必要なものは“食”です。パソコン、自動車等に比べると、農業機械のオートメーション化は遅れているので、便利で安全な機械をつくり、農業を支えたいと思いました。そこで、農業県である新潟で、大学の勉強を活かせる職に就こうと決めました。

若い人へのメッセージ

後輩からも相談されるのですが、まずは自分のやりたいことを優先させてほしいですね。仕事は人生のかなりの部分を占めますので、「一生続けたいと思う仕事は何か」を真剣に考えてほしいと思います。中国、韓

国、ロシアからみれば新潟は日本の真ん中に位置するので、新潟の注目度は意外と高いですよ。今後、大きな可能性を秘めている新潟で働くことも良いと思います。



栗原信さん(26歳)
設計・開発エンジニア
(フジコーポレーション株式会社 機械事業 商品開発部 制御グループ)

大阪府出身。新潟大学大学院自然科学研究科課程修了後、2008年に、フジコーポレーション株式会社に入社。農業機械、サンタクロース公認の除雪機の開発・設計に携わる。



地域 燕市(勤務地)

教えて先輩!
vol.16

新潟での何気ない日常が心の支えになっています

新潟の魅力

まずはやっぱり食べ物が美味しいところですね。あとは、四季がはっきりしているところ。新潟の季節を見て、歌詞のインスピレーションを得ることもあります。この四季のメリハリが曲作りにも活かされています。

私の住む紫雲寺は、自然が沢山残っていて、野うさぎやたぬきもです。また、紫雲寺の花はレンギョウという黄色い花なのですが、街のいたるところに咲くと、とてもきれいですよ。



新潟へのU・Iターンで不安なところ

帰ってくるとしても、やっぱり仕事が必要だと思えます。東京の方が仕事の選択の幅はあるのかもしれませんが、でも今は、音楽業界にも地方で暮らしながら全国で活躍している方はたくさんいらっしゃいます。都会

で身に付けたスキルは、都会に住んでいなくても活かすことができる。仕事で磨き上げた技術を新潟に持ち帰り、全国や海外に発信してほしいですね。

若い人へのメッセージ

こういう時代だからこそ、いい意味で開き直って、やりたいことをしてみてもどうでしょうか。一步を踏み出すときの“一步”ってものすごく重いのですが、思い切って踏み出せば、もがいてでも何とかしようとする。私自身もなかなか踏み出せないタイプなのですが(笑)。

新潟が心の支えになっていることは確か

です。それは、ありきたりの日常の中にあたり、食べ物だったり、おいしいものは人を元気にしますよね。



笹川美和さん(26歳)
ミュージシャン

モスバーガー主催クリスマス・ソング・コンテストにて、オリジナル曲がグランプリを受賞し、2003年9月イェベックスよりメジャーデビュー。新潟に住みながら、東京を中心とした音楽活動を始める。現在は、インディーズアーティストとして、リリースやライブツアーなど充実した活動を続けている。



地域 新発田市(旧紫雲寺町)



子育てするなら新潟

将来のライフプランを考える際、就職のほか、結婚、育児などといった様々なステージがあります。まだ先のことと、考えがちですが、将来におけるライフプランを今から設計しておくことは重要です。新潟県内で、子育て支援を推進している取組例を紹介します。

1 地域で子育てしながら元気になれる社会を目指しています

地域で支援

●密着型の情報を!

子どもが3歳の時に、Uターンで上越に戻ってきました。すぐにママ友達が出来ると思ったら、親子連れに会うことも少ない。「もっと子育て情報があればいいのに」と、自分たちで子育て支援の情報誌を作成しました。雑誌では紹介しないような近所の公園や、子どもと一緒に飲食できるお店を紹介したりと、まさに地元密着型の情報誌。活動はさらに広がって、ワークショップ、子育て応援ひろばの開設、こどもセンターの運営受託など、地域で支えあう子育てのための様々な活動を行っています。

●大切にするのは子どもだけ?

子育ては一時期のことだからと、我慢する人が多い。つらくてもそれを人に話す時間さえないのが現状です。一時期のことだからと言って我慢しないでほしい。幸せな親から幸せな子どもが育つように思います。

そのためにも、子どもだけでなく自分自身も大切にできる、そんな子育て環境が必要です。こどもセンターには情報が集まっていますが、子育て応援ひろば「ふう」は、子どもと一緒に出かけながら、親が自分のために本を読んだり、お茶をしたりと、自分の時間を持つ場です。



NPO法人マミーズ・ネット理事長
中條 美奈子 さん



●新潟県での子育て

上越市を例にとってみると、大きすぎず、小さすぎない中規模の都市。保育所に入れない待機児童の話などをニュースで耳にしますが、この地域では利用しやすいと聞いています。それから、スキー場やキャンプ場が近くにあるので、子どもたちとスキー、バーベキュー、キャンプに出かけることも多いですね。自分があのまま東京にいたら、そういった経験をさせてあげることが少なかったのではないかと思います。今後、マミーズ・ネットで育った子どもたちが、子どもを持つ頃、マミーズ・ネットで子育てしたいと思ってもらえたら、うれしいですね。



2 利用する人の立場に立った施設でありたい

企業内託児所

●365日利用できます

私たちの法人の職員数は1,200人にのぼります。職員の福利厚生と優秀な人材確保を目的に3年前に開設しました。土日や祝日も休まずやっていますし、時間帯も午前7時から午後9時までと変則勤務に対応できるよう幅広い時間帯としています。また、地域からの希望を受け、法人職員以外の方の利用受付も始め、今春からは一般の皆様にもご利用頂けるように整備をいたしました。



社会福祉法人長岡三古老人福祉会
企業内保育苑こどもけやき苑 苑長
近藤 和義 さん



●みんなが笑顔に!

併設するグループホームや特別養護老人ホームの入所者と、日々交流しています。子どもたちの元気な声で、入所者の表情にも笑みがこぼれます。時には、一緒にたこ焼きをつくらったり、旧庄屋敷であった自然豊かな苑庭で動物にふれたり、畑で農作業のお手伝いをしたり、合同クリスマス会を開催したりと、やさしさを育む世代間交流の場となっています。



●利用者の立場で

木の温もりを大切にしている、食育にもこだわり、木製の手作り食器を用いた給食や、床材に桐を使用しているため冬でも子どもたちは裸足ですし、イスも杉を使用し、オーダーメイドです。施設側の立場で考えるのではなく、利用者の立場で考えないといけないものだと思います。クオリティや利便性がよくなければ、心地良く利用してもらえない。社会福祉法人の社会貢献活動としてこれからも、保育、教育、環境とやれることはどんどんやってよい循環を生みたいと考えています。



データで見る新潟子育て事情

女性の有業率

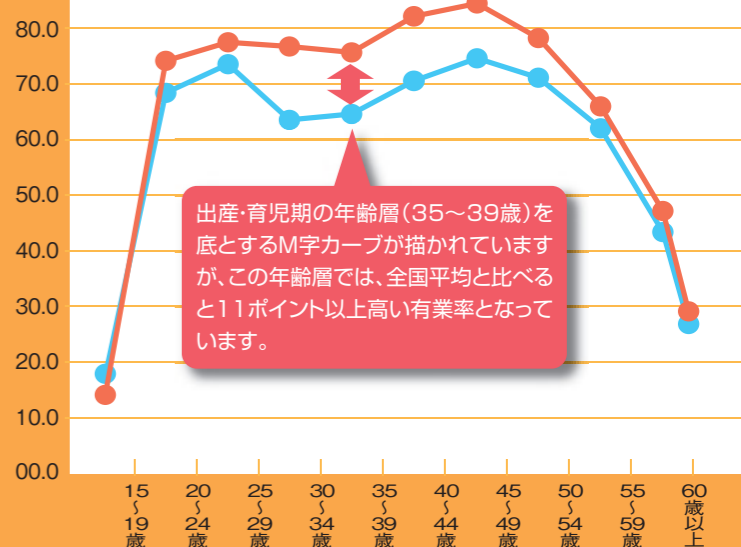
●女性の有業率

新潟県...50.3% 全国...48.8%

新潟県では保育施設の充実、地域や家族で支え合う仕組み等が女性の有業率を高くする一因と考えられます。

●年齢別女性有業率

新潟県 全国



出産・育児期の年齢層(35~39歳)を底とするM字カーブが描かれていますが、この年齢層では、全国平均と比べると11ポイント以上高い有業率となっています。

(H19 総務省就業構造基本調査より)

保育

●都道府県別保育所待機児童数

新潟県...4人
東京都...7,939人
神奈川県...3,245人
(H21.4 厚生労働省調べ)

●事業所内保育施設数(企業内託児所等)

新潟県...42箇所
(H21.4 新潟県調べ)

一日のうち、多くの時間をすごす家。

仕事から帰宅し、自分たちだけの空間でゆっくりとすごしたい、

のんびり快適にすごしたいと、

新潟へU・ターンする人も増えています。

「衣食住」という言葉があるように、「住環境」は、人間の心理や行動に大きな影響を及ぼします。



3

住環境

ゆとりある暮らしのお手伝い

●新潟のポテンシャルは高い

県外出身のお客さまも多いのですが、皆さん口をそろえて「新潟に来て1年目は冬がよかった。それが2年目になると、こんなにいいところはない。四季がはっきりしているので、季節ごとの生活を楽しめる。」とおっしゃって、マイホームを決意する方も多い。それに、新潟は食べ物おいしいですよ。素材そのものがおいしいのは、海、川、平野、山といった大自然の恩恵。新潟のポテンシャルは高いと思います。

●ゆとりと豊かさが育まれる住宅

新潟は、建築技術に関してモレベルが高い地域。はっきりした四季に対応するため、また、住宅需要が多い地域なので様々な要求に応えるため、技術力は向上してきました。



新潟は、住宅を持っている人が多い上、一戸建ての割合も高い。さらに、住宅が広いのも特徴的で、そういった住環境のもと、ゆとりと豊かさが育まれるようです。親が楽しいと思う家は、子どもにとっても楽しい家になります。

株式会社松岡建築設計事務所
代表取締役

渡邊 松男 さん



●次世代へと紡ぐ

家を建てることはゴールではなく、そこに、その家庭ごとの価値を付けていくものです。それは、家族の時間であったり、文化や情緒、趣であったり。自分たちのライフスタイルがはっきり見えてきますね。メンテナンスをしっかりとすれば3世代は住めるんですよ。子どもが将来、「この家でよかった」と思ってもらえる家造りを目指しています。

データで見ると新潟住宅事情

(H20総務省住宅・土地統計調査より)

持ち家比率

新潟県……73.9% [全国第5位]

全国平均……61.1%

住宅延べ床面積

新潟県……131.08㎡ [全国第5位]

全国平均……92.41㎡

全国平均の1.4倍以上の広さを有しています!

住宅全体に占める一戸建ての割合

新潟県……76.0% [全国第7位]

全国平均……55.3%

全国より20ポイント以上高い割合

新潟くらしの
ポータルサイト



もご活用ください

<http://www.niiget.jp>



●新潟トピックス(毎日更新中 土日祝除く)
新潟県内の社会・経済情報を見ることができます

●合同企業説明会スケジュール
県内外で開催される合同企業説明会の日程が確認できます

●教えて先輩!
新潟にU・ターンされた方々の体験を紹介します

●新潟で夢にチャレンジ
無限の可能性がある新潟の魅力をさまざまな角度から紹介します



お申し込み・お問い合わせ

新潟県県民生活課

〒950-8570 新潟市中央区新光町4番地1
TEL025-280-5112(直通)

